

豊田市議会自民クラブ議員団

「平成 30 年度当初予算への要望(部会要望)」
に対する回答

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 ラグビーワールドカップ2019™を活かした暮らしてよし・訪れてよしのまちづくりの推進 【新規】 【要望内容】 ① 平成29年6月に公表した「とよたビジョン」に基づき、官民一体となった一層の大会開催機運醸成のために市内外に向けた積極的なPR活動を行う予算を確保すること。	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援委員会で、引き続きビッグマッチを誘致し、多くの市民がラグビーの迫力を体感できる機会を増やしていく。 ・支援委員会や豊田市開催準備会議を構成する市内外の企業・団体等と共にによるイベント開催やPR活動を展開する。また、企業や地域が実施するイベントにおいて、PR資材を貸し出し、市民が直接PRに参画する機会を増やし、市民と一体となった取組を展開していく。 <p style="text-align: right;">(経営戦略部 ラグビーワールドカップ2019推進課)</p>	<p>・ラグビーワールドカップ2019開催費・開催推進費 (280百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 ラグビーワールドカップ2019™を活かした暮らしてよし・訪れてよしのまちづくりの推進 【新規】 【要望内容】 ② ラグビーワールドカップの会場となる豊田スタジアムでの必要な整備など具体的な予算を確保すること。	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ラグビーワールドカップ2019組織委員会を通じて示された必要な整備として、平成30年度は大型映像装置の追加設置、スタンド席の手すりやドーピング検査室の改修などをを行い、開催に向けた準備を進める。 <p style="text-align: right;">(生涯活躍部 スポーツ課)</p>	<p>・ラグビーワールドカップ2019 開催費 会場整備費 (782百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 ラグビーワールドカップ2019™を活かした暮らしてよし・訪れてよしのまちづくりの推進 【新規】 【要望内容】 ③ 都市のグローバル化に伴い、多くの外国人が来市・居住している中で、ラグビーワールドカップ2019™の開催や東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした様々な取組が進められている。定住・交流人口を引き付ける魅力あるまちの推進に向け、豊田市の強みを活かしたシティプロモーションの展開や来訪外国人が快適に滞在できる環境を整備する予算を確保すること。	<p>③ 【シティプロモーションの展開】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊田スタジアムで試合を行う国を中心に以下の取組を行うことで、試合観戦だけではなく、観光等を目的とした本市の誘客につなげる。 <p>(1) 各国のメディアを招へいし、スタジアムや市内・周辺観光地等の魅力を伝え、それぞれの国における情報発信を依頼する。</p> <p>(2) 各国公式旅行代理店に対し、豊田市内の観光周遊ルート等を紹介し、パッケージツアーへの組み込みを働きかける。</p> <p>(3) 政府観光局、ラグビー協会、公式旅行代理店、メディア等へのトップセールスを実施する。 (経営戦略部 ラグビーワールドカップ2019推進課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の様々な魅力を美しい映像により紹介する市PR動画をより多くの人に見てもらうとともに、外国人来訪者向けの多言語ウェブサイト「VISIT TOYOTA CITY」をラグビーワールドカップ2019™において、豊田スタジアムで対戦する国に発信するため、インターネット広告などを活用したプロモーションを展開していく。 (経営戦略部 市政発信課) <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ラグビーワールドカップ2019開催費・開催推進費 (280百万円) ・広報事務費・広報活動推進費 (9百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
	<p>【来訪外国人が快適に滞在できる環境整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人おもてなし市民会議を通じ、豊田市を楽しめるプログラムの企画、ウェブサイトでの英語による情報発信、英語ガイドボランティアの育成等を行い、引き続き、来訪外国人を温かく迎える体制づくりに取り組んでいく。 ・また、来訪外国人が快適に滞在できるよう、市内の商業者等と意見交換会等を開催し、今後のよりよいおもてなしに生かしていく。 (経営戦略部 国際まちづくり推進課) ・(一社) ツーリズムとよたが中心となり、国内外に向けて誘客を図るため、豊田市の観光資源のプロモーションを図っていく。また、各部署と連携し、公衆トイレの洋式化、無料公衆無線LAN(Wi-Fi)の整備と効果的な活用、観光案内看板等の多言語化を進めるとともに、民間宿泊施設のトイレの洋式化を支援していく。 (産業部 商業観光課、企画政策部 企画課) ・都心環境計画の進捗に合わせて、都心のまちなかサイン施設の再整備を計画しており、ラグビーワールドカップ2019™開催を見据え、外国人を含めた多様な来街者に対応できるよう「都心サインガイドライン」に基づいたサイン施設のリニューアルに取り組んでいく。 (都市整備部 都市整備課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ラグビーワールドカップに向けた外国人のおもてなし推進費 (10百万円) ・WE LOVE とよた推進費 (16百万円) ・ICT推進費（ほか）(1百万円) ・ツーリズムとよた補助金 (150百万円) ・来訪者受入環境推進費 <ul style="list-style-type: none"> ○施設整備対策費 (36百万円 新規) ○宿泊施設トイレ洋式化等補助金(1/2) (10百万円 新規) ・サイン施設再整備事業費 (68百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 持続可能な未来都市に向けた取組の推進 【新規】 【要望内容】 ① 平成21年度の環境モデル都市の選定以降、様々な事業を実施してきたが、環境・エネルギー分野に限らず市が抱える課題解決に向けて、AI・IoT等の新たな技術を活用し、市民生活・地域経済の活性化に寄与するための予算を確保すること。	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年10月に設置した豊田市つながる社会実証推進協議会の活動支援を積極的に実施するとともに、特に、AI・IoT等の先進技術の活用によって、安全安心な市民生活への寄与や新産業の創出などによる地域経済の活性化を図っていく。 ・また本事業は、国の地方創生推進交付金（対象事業費の1／2交付）の対象になっており、平成30年度も引き続き、上記事業について交付金を活用して実施していく。 <p style="text-align: right;">（企画政策部 未来都市推進課）</p>	<p>・次世代社会システム実証推進費 (14百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 持続可能な未来都市に向けた取組の推進 【新規】 【要望内容】 ② AI・IoT 等の新たな技術を活用し、とよたエコフルタウンのリニューアルや当該施設等を活用したシティプロモーションの推進に向けた予算を確保すること。	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度に策定しているとよたエコフルタウンのリニューアル構想に基づき、平成30年度は、AI・IoT等の先進技術を活用したリニューアル整備を予定している。 ・また、ラグビーワールドカップ2019™で海外から訪問される来場者も見据え、とよたエコフルタウンの展示を始め、展示会への出展や国内外で開催される国際会議への参加等における情報発信によって、シティプロモーションを推進していく。 <p style="text-align: right;">（企画政策部 未来都市推進課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・低炭素社会モデル地区推進費 (201百万円) ・未来都市推進事務費 (7百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 中山間地域における地域資源を活用したまちづくりの推進 【継続】 【要望内容】 ① 平成28年3月に策定したおいでん・さんそんとの共働により、移住希望者の相談対応や移住プロモーションの実施、スマートリビングなどの生業の創出支援、山村地域をフィールドとした社会貢献事業やジビ工などの地産地食の推進に取り組む企業等と地域をマッチングさせる交流コーディネートを継続して実施していく。 (企画政策部 企画課、都市整備部 定住促進課、産業部 農政課、 地域振興部 地域支援課（各支所）)	① (一社) おいでん・さんそんとの共働により、移住希望者の相談対応や移住プロモーションの実施、スマートリビングなどの生業の創出支援、山村地域をフィールドとした社会貢献事業やジビ工などの地産地食の推進に取り組む企業等と地域をマッチングさせる交流コーディネートを継続して実施していく。 (企画政策部 企画課、都市整備部 定住促進課、産業部 農政課、 地域振興部 地域支援課（各支所）)	<ul style="list-style-type: none"> ・交流コーディネート事業推進費 (37百万円) ・住宅取得費補助金 (70百万円) ・中山間地域空き家再生事業補助金 (15百万円) ・2戸2戸作戦推進費 (3百万円) ・定住促進費 (1百万円) ・空き家情報バンク登録促進費補助金 (2百万円 新規)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 土地利用構想の実現に向けた取組の推進 【新規】 【要望内容】 ① 持続可能な都市の成長を支えられるよう平成29年3月に公表された第8次総合計画に示す土地利用構想の実現を目指し、居住誘導拠点や産業誘導拠点でのまちづくりや、民間による開発の適性な土地利用誘導を確実に推進するために必要な調査等の予算を確保すること。	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第8次総合計画における土地利用構想の実現に向けて、計画的なまちづくりと適切な土地利用誘導の推進を図るため、必要な調査を進めていく。 <p style="text-align: right;">(企画政策部 土地利用調整課、都市計画課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり事業調査費 (40百万円) [土地利用調整課] ・立地適正化計画策定費 (5百万円) [都市計画課]

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進 【継続】 【要望内容】 ① 南海トラフ地震の被害予測結果や風水害などの実績を踏まえ、豊田市に特化した防災・減災対策にかかる予算や情報伝達機能の強化を図る予算を確保すること。	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度に策定・公表した、今後の災害対策を進めるための行動計画である「豊田市災害対策推進計画」の進捗管理を引き続き実施とともに、対策の充実や最新の防災・減災の動向、社会状況の変化等を踏まえて、必要に応じて見直しを実施する。 ・大規模災害時に想定される、様々な機関からの支援への対応を整理した「豊田市災害時受援計画」を平成29年度に策定し、支援物資の受け入れなどについて事業者と連携した訓練を実施することで、迅速な受入体制の構築につなげる。 ・災害時の情報伝達機能の強化を図るため、平成30年度から「280MHzデジタル同報無線システム」の防災ラジオの運用を開始する。ラジオの販売に当たっては、必要とする市民への普及を図るため、市が一定額を負担し、一律3,000円での販売を行う。 ・防災カルテを活用し、防災マップづくりなど住民による危険箇所等の把握や避難経路の見直し等の支援及び地域住民の防災意識の向上のため、防災・減災事業により市民啓発と自主防災会の活動支援を進める。 ・避難者対応のため、災害時要配慮者にも配慮しながら、アルファ化米等の食料、水、資機材等の備蓄の充実を図っていく。 <p style="text-align: right;">（地域振興部 防災対策課）</p> <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>	<p>・受援体制推進費（4百万円）</p> <p>・災害時情報通信設備整備費（169百万円）</p> <p>・防災啓発費（7百万円）</p> <p>・緊急生活物資備蓄対策費（25百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・橋りょうについては、平成8年道路橋示方書より古い基準で設計された橋長15m以上の橋りょうのうち、跨線橋や跨道橋、緊急輸送道路等を構成する重要橋りょうに対し、優先順位を付け計画的に耐震補強対策を進めていく。 (建設部 道路予防保全課) ・東海豪雨による浸水実績や各流域の計画に基づき、順次河川改修や雨水貯留施設の整備を進めている。 ・また、矢作川においては、国が平成28年度に公表した想定最大規模降雨の洪水浸水想定に対し、国、県とともに設置した水防災協議会で策定した減災の取組方針に基づき事業を進めていく。 (建設部 河川課) ・南海トラフ地震の被害予測によると、豊田市内の被害は、従来よりも大きくなると予測されている。震度に関係なく倒壊の危険性の高い建築物は、昭和56年以前に建てられた木造住宅であり、補助対象は変わらないが、今後も耐震診断や耐震改修等補助事業を積極的に進めていく。 (都市整備部 定住促進課) <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震対策費 (472百万円) ・橋りょう修繕・耐震対策費 (250百万円) ・矢作川水防災協議会費 (16百万円) ・耐震診断費 (16百万円) ・耐震補強工事費等補助金 (66百万円) ・民間非木造建築物耐震化補助金 (17百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
	<p>(上下水道局共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務継続計画（B C P）を被災想定や組織編制に準じて更新することにより、災害時の的確かつ迅速な被災対応の構築を目指す。 ・災害に備えた飲料水備蓄の重要性を広報紙や各種イベント、地域の防災訓練等を通じて引き続き啓発し、市民の防災意識の向上を図っていく。 <p style="text-align: right;">(上下水道局 総務課)</p> <p>(水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道施設の地震災害対策として、重要給水施設等の拠点となる施設を抱える浄水・送水施設、場内管路等の耐震化を優先的に実施していく。 ・主要な配水場などの水道施設を結ぶ幹線管路を強化するとともに、「豊田市地域防災計画」に位置付けられた医療機関等の重要給水施設への管路を優先的に耐震管へ布設替えしていく。 ・布設後40年を超えた老朽管（経年管）は、布設年数、水道管の継手等の材質により、経年管整備計画に基づき耐震管を布設替えしていく。 ・耐用年数前の水道管であっても、漏水多発地区・路線を選定し、優先的に耐震管への布設替えを実施していく。 <p style="text-align: right;">(上下水道局 水道整備課、水道維持課、上水運用センター)</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・B C P改定業務委託（12百万円） ・ペットボトル水製造委託（10百万円） ・幹線管路の耐震化事業（478百万円） ・経年管整備事業（480百万円） ・配水管一般整備事業（241百万円） ・災害対策事業（100百万円） ・施設工事費（災害対策施設用） 竜宮水源送水場（浄水棟、浄水池） 猿投配水場（場内管路）（227百万円） ・施設耐震化及び改良事業 川田水源送水場（場内管路）（150百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
	<p>(下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水管路の耐震化は、国の防災・安全交付金制度を活用し平成29年度に策定する「豊田市下水道総合地震対策計画」に基づき、着実に実施していく。 ・公共下水道雨水施設である中部第1ポンプ場は、耐震機能を有していないため廃止し、平成26年度から中部第3ポンプ場への機能移設による対応を進めており、平成30年度の工事完了を目指している。 ・平成31年度（2019年度）から中部第2ポンプ場の耐震補強に着手する予定のため、平成30年度は耐震診断を行っていく。 <p style="text-align: center;">(上下水道局 下水道建設課、下水道施設課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要配慮者対策として、地域支援者を始めとした住民に対する「避難行動要支援者制度」の周知等により、要配慮者の支援体制強化を図っていく。 <p style="text-align: center;">(福祉部 福祉総合相談課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・秋葉1号污水幹線耐震化工事 (150百万円) ・雨水幹線耐震設計業務委託 (13百万円) ・梅坪1号雨水幹線耐震補強工事 (618百万円) ・雨水ポンプ場更新用工事委託費 (419百万円) ・雨水ポンプ場更新用測量設計 委託費 (60百万円) ・マンホール蓋更新（雨水） (67百万円) ・避難行動要支援者対策費 (1百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進 【継続】 【要望内容】 ② 犯罪抑止に繋がる防犯力 メラ設置の拡大に努めるとともに、犯罪のないまちづくりを推進するため自主防犯活動団体と連携して、防犯パトロールを継続する予算を確保すること。	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラの設置については、引き続き、自治区や駐車場所有者等を対象とする補助制度により、設置促進を図っていく。特に、犯罪多発地区で防犯カメラの設置が進んでいない地区への設置促進を図っていく。 ・防犯パトロールについては、引き続き、警察官OBや民間警備会社による地域安全巡回を警察や自主防犯活動団体等と連携を図りながら実施していく。 <p style="text-align: right;">(地域振興部 交通安全防犯課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災設備整備費補助金 (27百万円) ・犯罪抑止活動費 (73百万円) ・非常勤一般職（特別任用職員） 地域安全指導員人件費 (8百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進 【継続】 【要望内容】 ③ 交通事故防止対策のため地域要望や事故実態を踏まえた交通安全施設の整備や高齢者等の交通事故防止対策にかかる予算を確保すること。	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治区からの要望等に基づき、緊急性や重要性を考慮した交通安全施設整備を行うとともに、交通事故多発危険交差点や重大事故発生箇所等については、再発防止に向けた迅速な対応に努めていく。 ・また、通学路の安全を確保するため、信号のない横断歩道のカラー舗装による強調を進め、ドライバーに確実な停止を促していく。 ・高齢者の交通事故防止対策については、高齢者交通安全防犯世帯訪問や高齢者運転技術講習を継続して実施する。 ・また、交通安全学習センターでは、更新した講習用機器等を有効に活用した講習プログラムを実施するなど、幼児から高齢者まで心身の発達段階やライフステージに応じた、段階的かつ体系的な交通安全教育を実施していく。 <p style="text-align: right;">(地域振興部 交通安全防犯課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止対策費（170百万円） ・特定交通安全施設整備費（6百万円） ・高齢者交通安全費（11百万円） ・安全対策推進費（2百万円） ・交通安全学習センター費 うち、管理運営費（191百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進 【継続】 【要望内容】 ④ 設置地区要望が多い交番の新規設置や警察官の増員などを働きかけること。	<p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警察官の定数の決定や交番の整備については、警察本部が事件事故の発生状況等、地域の実情を基に進めているため、警察本部に「警察力強化の要望書」を提出し、警察官の更なる増員や地域の実情に即した交番の適正配置を含めた警察力強化に向けた要望を行っていく。 <p style="text-align: right;">(地域振興部 交通安全防犯課)</p>	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 地域の活性化を図る過疎・定住対策の促進 【継続】 【要望内容】 ① おいでん・さんそんビジョンに基づき、過疎・定住対策を総合的に推進する予算を確保すること。	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「山村地域の振興及び都市との共生に関する基本方針—おいでん・さんそんビジョン—」に基づき、「移住・定住の促進」、「観光・交流の促進」、「生業創出」について重点的に取り組むほか、過疎・定住対策について予算を確保しつつ総合的に推進していく。 <p>(企画政策部 企画課、都市整備部 定住促進課、 地域振興部 地域支援課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交流コーディネート事業推進費 (37百万円) ・住宅取得費補助金(70百万円) ・中山間地域空き家再生事業補助金 (15百万円) ・2戸2戸作戦推進費(3百万円) ・定住促進費 (1百万円) ・空き家情報バンク登録促進費補助金 (2百万円 新規)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 地域の活性化を図る過疎・定住対策の促進 【継続】 【要望内容】 ② 民間業界と連携し、空き家や空き地の発掘や積極的な活用を図る等定住施策予算を確保すること。	② <ul style="list-style-type: none"> ・定住支援策として、定住促進住宅団地整備費補助金などの補助制度の活用促進を図っていく。 ・(第3次) 豊田市住宅マスタープランにおいて、「安全で人と環境にやさしい住まい」を目標に掲げ、既存の住宅ストックを生かすこととしており、空き家等の現状把握を行いながら、利活用に向けた取組を進めていく。 ・空き家情報バンク及び2戸2戸作戦の候補対象物件の掘り起こしの促進のため、移住の好事例などに関する情報発信を行うとともに、各地域の定住委員等との連携を強化していく。特に、空き家については、協定を結んでいる愛知県宅地建物取引業協会豊田支部の仲介により、貸主・借主双方の契約に関する不安を取り除くことで、推進を図っていく。 (都市整備部 定住促進課、地域振興部 地域支援課及び関係支所)	・住宅団地整備費補助金 (70百万円) ・建築安全対策事務費 (6百万円) ・住宅マスタープラン推進費 (22百万円) ・中山間地域空き家再生事業補助金 (15百万円) ・2戸2戸作戦推進費 (3百万円) ・定住促進費 (1百万円) ・空き家情報バンク登録促進費補助金 (2百万円 新規)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 地域の活性化を図る過疎・定住対策の促進 【継続】 【要望内容】 ③ 地域の活性化を図る地域住民の移動手段である地域バスの更なる充実と生活道路等の整備予算を確保すること。	③ <ul style="list-style-type: none"> ・地域バスに関しては、地域で育て支えるという方針のもと、地域住民が主体となって組織した地域バス運営協議会により、運行の課題と目標を明確にし、住民意見を反映しながら運行改善を行っていく。また、新たな移動手段として地域住民による共助的移動サービスの導入を検討していく。 (都市整備部 交通政策課、地域振興部 地域支援課及び各支所) ・生活道路等の整備予算については、生活環境の向上に向けた道路拡幅や視距改良など、必要性や緊急性を考慮し、予算確保に努めていく。 (建設部 土木課、地域建設課) 	・地域バス運行費（412百万円） ・後退用地整備費（73百万円） ・位置指定道路整備費（9百万円） ・市道新設費（436百万円） ・市道改良費1（388百万円） ・市道改良費2（339百万円） ・法定外道路改良費（42百万円） ・市道舗装費（8百万円） ・公共施設歩道設置費（20百万円） ・歩道設置費（625百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 地域の活性化を図る過疎・定住対策の促進 【継続】 【要望内容】 ④ 地域の特性を活かしたまちづくり予算を確保すること。	④ ・地域特性を生かしたまちづくりについては、これまで各支所を中心に取り組んできており、今後も地域と連携し継続して取り組んでいく。 （地域振興部 地域支援課及び関係支所）	・旭支所 「地域定住対策費」 （2百万円） ・足助支所「里山耕費」 （5百万円） ・稻武支所「雇用定住促進費」 （1百万円） ・小原支所「里山林整備事業費」 （9百万円） ・下山支所「地域観光交流費」 （9百万円） ・藤岡支所他「藤岡地域核整備事業 藤岡支所・交流館建設等事業費」 （1，354百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実 【継続】 【要望内容】 ① 救急救命士・救急隊員の着実な養成・育成等により、救急活動能力の向上や高度な救急救命処置が可能な搬送体制を構築する予算を確保すること。	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急活動能力の向上については、救急救命士や救急隊員を計画的に養成するとともに、気管挿管や薬剤投与などの処置を行うことができる救急救命士の育成に継続的に取り組んでいく。また、救急救命士及び救急隊員を対象とした研修を継続的に実施していく。 ・高度な救急救命処置が可能な搬送体制の構築については、高規格救急自動車及び救命処置用資器材などを整備していく。 <p style="text-align: center;">（消防本部 総務課、警防救急課、北・中・南・足助消防署管理課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・救急高度化推進費（28百万円） ・職員研修費（2百万円） ・消防活動企画運営費（1百万円） ・消防車両整備費（52百万円） ・消防機械整備費（19百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実 【継続】 【要望内容】 ② 緊急時に自ら応急手当ができる市民の増加を推進し、救命率の向上を図る予算を確保すること。	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応急手当ができる市民の増加に向けて、講習用資機材を充実させるとともに応急手当インストラクターを活用し、応急手当講習の受講機会拡大を進めていく。特に、平成29年度から取り組んでいる小中学生への応急手当講習を進めることで、少年期から応急手当に慣れ親しむ環境づくりを推進していく。 ・「まちかど救急ステーション標章交付制度」事業を通し、いざという時、その場に居合わせた市民による的確な応急手当ができるよう取り組んでいく。 <p style="text-align: center;">（消防本部 警防救急課、北・中・南・足助消防署管理課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・救急高度化推進費（8百万円） ・消防活動企画運営費（1百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実 【継続】 【要望内容】 ③ 従来からの消防施設・資機材の整備充実に加え、ラグビーワールドカップ2019™の開催に向けたテロ災害への対応、ドローンやスマートフォンの活用など、消防対応力の充実強化を図るために予算を確保すること。	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防施設については、南消防署の車庫棟及び訓練スペースと小原水防倉庫の整備に向けた設計のほか、消火栓及び耐震性貯水槽を整備していく。 <p style="text-align: right;">(消防本部 総務課、警防救急課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資機材等については、消防車両、油圧救助器具、空気呼吸器用のボンベなどの整備に加え、新たに消防用ドローンの運用に向けた資機材を整備していく。また、スマートフォンなどを用いて、画像共有や情報収集を行うことで、円滑な消防活動を行っていく。 ・ラグビーワールドカップ2019™の開催時におけるテロ災害への対応については、関係機関との合同訓練や「消防特別警戒計画」の策定を進めるとともに、新たに爆発物による外傷などに効果的な救命止血帯を全ての救急自動車に配備していく。 ・聴覚や言語機能に障がいがある方の通報手段として、これまでのファクシミリや電子メールによる通報に加えて、新たにインターネットを活用した通報手段を構築していく。 ・外国人への対応として、多言語コールセンターの普及啓発を通じ、安心して119番通報できる環境づくりを進めるとともに、災害現場での円滑な対応を図るために、スマートフォンでの音声翻訳アプリケーションの活用を推進していく。 <p style="text-align: right;">(消防本部 警防救急課、予防課、指令課、 北・中・南・足助消防署管理課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共建築物設計費（5百万円） ・消火栓整備費（45百万円） ・耐震性貯水槽整備費（75百万円） ・消防車両整備費（336百万円） ・震災対策消防設備整備費（4百万円） ・救助・警防活動費（40百万円） ・消防機械整備費（1百万円） ・ラグビーワールドカップ2019 消防特別警戒費（1百万円 新規） ・多様な119番通報費（4百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実 【継続】 【要望内容】 ④ 地域防災力向上のため、若い世代への働きかけを積極的に行う等、消防団員確保に向けた取組と消防団装備等の充実を図る予算を確保すること。	<p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員確保に向けた取組については、引き続き学生機能別団員と災害支援機能別団員の拡充に向けて取り組むとともに、消防団発足70周年の節目を契機に開催する「消防団充実強化大会」における各種取組により、住民や関係団体等との連携を深め、防火防災意識の高揚と消防団の必要性について周知を図り、消防団員の確保につなげていく。 ・消防団装備等の充実については、詰所格納庫、車両及び防火衣を更新し、救命胴衣、反射ベスト及び誘導棒の追加と更新を進めていく。 <p style="text-align: right;">（消防本部 総務課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団運営費（20百万円） ・消防団員（機能別団員）報酬（1百万円） ・消防団70周年記念行事開催費（9百万円 新規） ・詰所・格納庫整備費（73百万円） ・消防団消防機械整備費（41百万円） ・消防団充実強化推進費（54百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進 【継続】 【要望内容】 ① 上水道・下水道施設の耐震化や、老朽化による更新事業を着実に進めるため、必要な予算を確保すること。	<p>① (上下水道事業共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な上下水道事業の実現を目的として、上下水道施設の総合的な維持管理計画である「ストックマネジメント計画」の策定を進めていく。 ・「ストックマネジメント計画」により、上下水道施設における維持管理の最適化を図るため、リスク評価に基づく適切な点検・調査を実施し、施設の健全度の把握に努め、予防保全と事後保全を適切に組み合わせた修繕・長寿命化・更新を行う。 <p>(水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道施設の老朽化対策は、平成32年度（2020年度）の運用開始を目指し策定を進める「(仮) 水道ストックマネジメント計画」に基づき、着実に実施していく。 ・水道施設の地震災害対策として浄水・送水施設、場内管路等の耐震化を実施するとともに、施設の老朽化による設備故障、構造物劣化等の予防保全対策として改良事業を着実に実施していく。 ・主要な配水場などの水道施設を結ぶ幹線管路を強化するとともに、「豊田市地域防災計画」に位置付けられた医療機関等の重要給水施設への管路を優先的に耐震管へ布設替えしていく。 ・布設後40年を超えた老朽管（経年管）は、布設年数、水道管の継手等の材質により、経年管整備計画に基づき耐震管を布設替えしていく。 <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水道施設管理システム構築委託 (60百万円) ・下水道ストックマネジメントに係る施設台帳システム構築委託 (51百万円) ・幹線管路の耐震化事業 (478百万円) ・経年管整備事業 (480百万円) ・配水管一般整備事業 (241百万円) ・災害対策事業 (100百万円) ・施設工事費（施設一般整備用） (658百万円) ・施設工事費（災害対策施設用） 竜宮水源送水場（浄水棟、浄水池） 猿投配水場（場内管路、燃料タンク） (245百万円) ・施設耐震化及び更新・改良事業 川田水源送水場（浄水処理棟、受水池、場内管路） (435百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・耐用年数前の水道管であっても、漏水多発地区・路線を選定し、優先的に耐震管への布設替えを実施していく。 (上下水道局 (上下水) 企画課、水道整備課、水道維持課、上水運用センター) <p>(下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水管路（汚水・雨水）の耐震化・老朽化対策は、国の防災・安全交付金制度を活用し平成29年度に策定する「豊田市下水道総合地震対策計画」・「(仮) 下水道ストックマネジメント計画」に基づき、着実に実施していく。 ・公共下水道雨水施設である中部第1ポンプ場は、耐震機能を有していないため廃止し、平成26年度から中部第3ポンプ場への機能移設による対応を進めており、平成30年度の工事完了を目指している。 ・平成31年度（2019年度）から中部第2ポンプ場の耐震補強に着手する予定のため、平成30年度は耐震診断を行っていく。 (上下水道局 下水道建設課、下水道施設課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・需要予測システム更新事業 上水運用センター始め5施設 (128百万円) ・篠原中継所・配水場耐震化及び改良事業 (155百万円) ・下水管路長寿命化工事（汚水） (250百万円) ・秋葉1号污水幹線耐震化工事 (150百万円) ・雨水幹線耐震設計業務委託 (13百万円) ・梅坪1号雨水幹線耐震補強工事 (618百万円) ・マンホール蓋更新（雨水） (67百万円) ・雨水ポンプ場更新用工事委託費 (419百万円) ・雨水ポンプ場更新用測量設計 委託費 (60百万円) ・下水管路施設包括的維持管理 業務委託 (124百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進 【継続】 【要望内容】 ② 安全・安心な水道水を安定して供給するための施設体制を整えるため、必要な予算を確保すること。	<p>② (水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心な水道水を安定供給するため、効率的、効果的な水道施設を整備していく。 ・耐用年数前の水道管であっても、漏水多発地区・路線を選定し、優先的に耐震管への布設替えを実施していく。 ・日常の適正な施設運用管理に加えて、施設監視の強化により、安全で良質な水道水の供給に努める。また、取水井改良工事を実施し、自己水の安定確保を図る。 <p>(上下水道局 水道整備課、水道維持課、上水運用センター、 (上下水)企画課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水道管新設事業（185百万円） ・足助地区水道管延伸事業（212百万円） ・配水区域再編事業 基本設計委託（深見地区）（20百万円） ・経年管整備事業（480百万円） ・配水管一般整備事業（241百万円） ・施設監視カメラ設置工事（19百万円） ・取水井改良工事（12百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進 【継続】 【要望内容】 ③ 下水道の概成10年に向け、アクションプランに位置付けた区域の整備促進を図るため、所要の予算を積極的に確保すること。	<p>③ (下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度に公表した「未普及解消アクションプラン」に基づき、平成37年度（2025年度）までの汚水処理概成を目指し、下水道整備にかかる予算を集中的に確保していく。 ・事業実施においては、国庫補助金（社会資本整備総合交付金）を積極的に活用するとともに、発注方法の見直し等によりコスト削減や工期短縮に取り組み、効率的、効果的な整備を進めていく。 <p style="text-align: right;">(上下水道局 下水道建設課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道事業管路実施設計業務委託 (406百万円) ・公共下水管路築造改築工事 (2,886百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進 【継続】 【要望内容】 ④ 汚水処理の未普及解消に向け、合併処理浄化槽普及促進にあたっての予算を拡大確保すること。	<p>④ (下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道等集合処理計画の無い個別処理区域での生活排水対策として、合併処理浄化槽の新設に対しては現行の補助額を確保し、単独処理浄化槽や汲取りトイレからの転換・撤去に対する補助額については、平成28年度から増額しており、引き続き合併処理浄化槽の普及促進を図っていく。 ・上水道の取水口における水質を保全するために、水源地域（取水口上流地域）での合併処理浄化槽への転換に対し、水道水源保全基金を活用した上乗せ補助を引き続き実施していく。 <p style="text-align: right;">(上下水道局 下水道施設課、(上下水) 総務課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・合併処理浄化槽設置費補助金 (一般会計 158百万円) ・合併処理浄化槽設置費補助金 (特別会計 3百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進 【継続】 【要望内容】 ⑤ 浸水被害から市民の生命と財産を守る雨水施設の計画的な整備推進を図るため、必要な予算を確保すること。	<p>⑤ (下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10年に1回程度の大暴雨も想定の上、宅地の浸水被害の減少に向けた公共下水道事業の整備を推進していく。 <p style="text-align: center;">(上下水道局 下水道建設課、(上下水)企画課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雨水管路整備実施設計業務委託 (8百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項																		
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 こども園改築及び幼稚園認可園の保育所認可化の推進 【継続】 【要望内容】 ① 園舎の老朽化対策、待機児童対策及び民間移管の推進を目的とする高嶺こども園の改築に必要な予算を確保すること。	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高嶺こども園の改築については、園舎の老朽化、駐車場の慢性的な不足など、現状の諸問題を改善するため、全棟改築を行っていく。 ・また、改築に合わせて0～2歳児の定員を拡大し、待機児童対策を進める。 ・改築の後、3歳児幼児教育のニーズに応えられるよう民間移管を行っていく。 <p>(子ども部 保育課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高嶺こども園建設費（継続費） (77百万円) <p>スケジュール</p> <table> <tr> <td>H29</td> <td>用地取得・造成工事</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※土地開発公社対応</td> </tr> <tr> <td></td> <td>改築設計</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>改築工事</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>改築工事・新園舎完成</td> </tr> <tr> <td>H32</td> <td>新園舎での保育開始</td> </tr> <tr> <td></td> <td>旧園舎取壊し</td> </tr> <tr> <td></td> <td>園庭・駐車場整備工事</td> </tr> <tr> <td>H33</td> <td>民間移管</td> </tr> </table>	H29	用地取得・造成工事		※土地開発公社対応		改築設計	H30	改築工事	H31	改築工事・新園舎完成	H32	新園舎での保育開始		旧園舎取壊し		園庭・駐車場整備工事	H33	民間移管
H29	用地取得・造成工事																			
	※土地開発公社対応																			
	改築設計																			
H30	改築工事																			
H31	改築工事・新園舎完成																			
H32	新園舎での保育開始																			
	旧園舎取壊し																			
	園庭・駐車場整備工事																			
H33	民間移管																			

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 こども園改築及び幼稚園認可園の保育所認可化の推進 【継続】 【要望内容】 ② 待機児童の大半を占める0から2歳児の受入枠を拡大するため、中山こども園の改修や若林こども園などの幼稚園認可園を保育所認可に切り替えるための必要な予算を確保すること。	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童の大半を占める0～2歳児の受入枠を拡大するため、こども園の改修や公立幼稚園の保育所認可への切り替えを行う。 ・中山こども園は周辺の宅地開発による人口増が予想されるため、乳児室を増築し、受入枠を拡大する。 ・保育所認可に切り替えるこども園は、園が所在する地域のニーズ、空き保育室の状況、駐車場の確保状況、保育所認可化に向けた園舎改修に係る費用対効果などを考慮して、選定していく。 ・住吉こども園と若林こども園を保育所認可に切り替えて、0～2歳児の受入を行う予定である。 <p style="text-align: right;">(子ども部 保育課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・こども園建設費（中山こども園） (58百万円) ・大規模改修費（住吉こども園・若林こども園） (187百万円) <p>【参考事項】</p> <p>中山こども園 平成30年度 改修工事 平成31年度 受入予定</p> <p>若林こども園 平成30年度 改修工事 平成31年度 受入予定</p> <p>住吉こども園 平成30年度 造成工事 改修設計 平成31年度 改修工事 平成32年度 受入予定</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 学校施設の学習環境整備・老朽化対策と、トイレ再整備の加速化 【継続】 【要望内容】 ① 屋根・外壁改修などの保全改修工事を計画的に実施する予算を確保すること。	① • 保全改修工事は、施設の老朽化対策と児童・生徒の安全・安心のため、計画的かつ早期の事業推進が必要であり、財政状況を勘案しながら、平成30年代の早い時期に第1期の整備が完了するよう努めていく。 (学校教育部 学校づくり推進課)	• 保全改修事業費 特別支援学校 1校 (246百万円) 【参考事項】 国の補正予算に伴う平成29年度3月補正予算 保全改修事業費 小学校4校(775百万円) 中学校3校(697百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 学校施設の学習環境整備・老朽化対策と、トイレ再整備の加速化 【継続】</p> <p>【要望内容】 ② 学校ニーズの高い、トイレの再整備については、保全改修に併せた整備のほかに、単独のトイレ再整備の「加速化」を維持し、早期・計画的にトイレ整備を進めるための予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ再整備については、保全改修と合わせた整備に単独のトイレ整備を加えた加速化により、第1期整備として、平成29年度に対象校全ての校舎棟の各階1か所の整備が完了した。 ・第2期トイレ再整備については、財政状況を踏まえ計画的に進めいく。 <p style="text-align: right;">(学校教育部　学校づくり推進課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ再整備設計 中学校7校（10百万円） <p>【参考事項】 国の補正予算に伴う平成29年度3月補正予算 トイレ再整備工事 小学校8校（234百万円） 中学校5校（132百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 ラグビーワールドカップ2019™等に向けた取組の推進 【新規】 【要望内容】 ① ラグビーワールドカップ2019™、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、本市のスポーツ・文化施設において、安全安心でホスピタリティに配慮した施設環境を確保することは大前提であり、施設・設備の必要な修繕・改善が確実に施せる予算を確保すること。	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・文化施設において、引き続き、必要な修繕や備品購入を進めるほか、トイレの洋式化等によるバリアフリー化を進めていく。 ・また、スポーツ施設では、利用者の安全・安心の確保のための漏水修繕や塗装修繕、文化施設では、消防、電気、舞台設備等の老朽化への対応のための設計を進めていくなど、それぞれの施設において、ラグビーワールドカップ2019™の開催等に向け、安全・安心でホスピタリティに配慮した施設環境の確保に努めていく。 <p>(生涯活躍部 スポーツ課、文化振興課、企画政策部 企画課、 都市整備部 公共建築課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共建築物最適化推進費 (170百万円) ・体育施設事務費 (57百万円) ・豊田市運動公園費施設整備費 (75百万円) ・五ヶ丘運動広場施設整備費 (1百万円) ・運動広場費施設整備費 (17百万円) ・勘八漕艇庫費施設整備費 (1百万円) ・東山体育センター費施設整備費 (12百万円) ・毘森公園費施設整備費 (3百万円) ・高岡公園費施設整備費 (5百万円) ・柳川瀬公園費施設整備費 (4百万円) <p>(次ページへ続く)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
		<ul style="list-style-type: none"> ・中央公園費施設整備費 (147百万円) ・中央公園費施設營繕費 (1,758百万円) ・総合体育館費施設整備費 (16百万円) ・西部体育館・逢妻運動広場費施設整備費 (31百万円) ・若園運動広場費施設整備費 (6百万円) ・井上公園費施設整備費 (40百万円) ・地域スポーツ施設大規模改修費 (11百万円) ・市民文化会館施設整備費 (59百万円) ・コンサートホール・能楽堂施設整備費 (246百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 ラグビーワールドカップ2019™等に向けた取組の推進 【新規】 【要望内容】 ② ラグビーワールドカップ2019™、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、多くの市民を巻き込む魅力的な文化事業を展開するための予算を確保すること。	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラグビーワールドカップ2019™等を契機として、豊田市の魅力を国内外の来訪者にアピールするとともに、市民に再認識していただくために各種文化事業を実施する。 ・平成31年度（2019年度）に開催予定の「あいちトリエンナーレ」の誘致を進めるとともに、平成30年度には、あいちトリエンナーレの開催機運を高めるために「あいちトリエンナーレ地域展開事業」を実施する。 ・2020年東京オリンピック・パラリンピックの公式文化プログラム「東京キャラバン」を実施する。 ・小原和紙工芸を国内外に発信し、国際的な文化交流を図ることを目的とした「（仮）2020年国際「紙」フォーラムinとよた」の開催に向けて、府内体制の構築と展示館・工芸館などの施設整備を図る。 ・地域資源と市民をアートでつなぐ「とよたデカスプロジェクト」を継続するとともに、「市民アートプロジェクト」の充実により、市民から募ったアートサポーターの創造力を核に文化芸術活動を推進する。 ・これらの文化イベントの運営はボランティアの参加など、多くの市民を巻き込んで展開する。 <p style="text-align: center;">（生涯活躍部 文化振興課、地域振興部 小原支所）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・あいちトリエンナーレ (8百万円 新規) ・東京キャラバン (10百万円) ・小原和紙のふるさと費 (10百万円) ・市民によるアートプロジェクト推進事業 (15百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 ラグビーワールドカップ2019™等に向けた取組の推進 【新規】 【要望内容】 ③ ラグビーワールドカップ2019™、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、幅広い世代の市民がスポーツを楽しむ機運の醸成を加速化する取組に係る予算を確保すること。	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラグビーワールドカップ2019™や東京オリンピック・パラリンピックは、スポーツへの関心が高まる絶好の機会と捉えている。 ・スポーツ人口の裾野の拡大や競技力の向上を図るために、豊田マラソン大会やウォーキング大会などの市民参加型のイベントの継続実施に加え、豊田国際体操競技大会の開催やサッカーの国際試合、プロスポーツなどのトップレベルの試合を誘致する。 ・市を挙げて本市ゆかりのトップアスリートを応援する取組により、幅広い世代の市民のスポーツ機運や関心を高める。 ・名古屋グランパスのホームタウンとして、パブリックビューイングや子ども達へのサッカー教室を実施し、スポーツを楽しむ機運を高める。 ・子ども達に対して、アスリートを招いて、心の教育として実施している「夢の教室事業」を産学官連携により継続実施していく。 <p style="text-align: right;">（生涯活躍部　スポーツ課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動奨励費（3百万円） ・生涯スポーツ推進費（16百万円） ・競技会誘致費（3百万円） ・国際体操競技大会負担金（15百万円） ・トップアスリート・スポーツチーム応援費（2百万円 新規） ・Jリーグホームタウン推進費（5百万円） ・夢の教室開催費（10百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 新北部給食センター改築事業の推進 【継続】</p> <p>【要望内容】 ① PFI方式で進める新北部給食センターの移転新築に向けた施設の設計、建設工事を計画的に実施していく予算を確実に確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年5月に入札公告を行い、3グループからの入札書及び提案書の提出を受け、10月に開催した北部給食センターPFI事業者選定委員会において落札者を特定した。 ・12月に事業者と契約締結し、平成30年1月から施設の設計に着手している。 ・平成30年度には、事業者は設計を完了し、建築工事に着手する予定であり、計画的に実施していくための各種取組に係る予算を確保する。 <p>(学校教育部 保健給食課)</p>	<p>・北部給食センター費 (65百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 博物館整備事業の推進 【新規】 【要望内容】 ① 博物館整備に関し施設の設計及び建設を進めるための予算を確保すること。	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館整備に向けての取組としては、現在進めている基本計画策定を平成30年度まで継続し、基本計画策定委員会での計画検討に加え、整備の内容について市民への周知・理解を深める取組を推進していく。 (教育行政部 文化財課) 	・博物館費 (14百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 安全安心な生活環境の確保に向けた、環境配慮行動支援、ごみ処理の実施 【新規】 【要望内容】 ① 環境に関する市民活動（資源回収や地域の清掃活動など）に対し、市として適切な支援予算を確保し、市民の環境意識向上や次世代へより良い環境を引き継ぐことができる体制づくりを行うこと。	① <ul style="list-style-type: none"> ・集団回収を実施している団体への報奨金の交付等により、活動団体の意識を高め、資源回収活動の活性化を図っていく。 ・また、自治区環境委員との情報交換会を開催し、意見交換や活動グッズの提供等により、自治区の環境活動を支援していく。 (環境部 ごみ減量推進課) ・現在、各自治区が実施する環境美化活動への支援として、ごみ袋等の活動物品の支給のほか、集められた廃棄物の回収・運搬を実施しており、引き続き、これらの取組を通して、市民による環境美化活動を支援していく。 (地域振興部 地域支援課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団回収報奨金（35百万円） ・集団回収事業補助金（11百万円） ・環境委員活動費（2百万円） ・都市美化運動費（29百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 安全安心な生活環境の確保に向けた、環境配慮行動支援、ごみ処理の実施 【新規】 【要望内容】 ② エコポイント制度や太陽光発電など市民の環境配慮行動に対する補助予算を確保すること。	② <ul style="list-style-type: none"> ・市民の環境配慮行動を促進するエコポイント制度や太陽光発電などのエコファミリー支援補助について、継続実施する。 (環境部 環境政策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・エコファミリー推進費 (26百万円) ・住宅用太陽光発電システム設置費補助金 (6百万円) ・家庭用燃料電池設置費補助金 (10百万円) ・次世代自動車普及促進費補助金 (80百万円) ・家庭用工エネルギー管理システム設置費補助金 (12百万円) ・家庭用蓄電池設置費補助金 (56百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 安全安心な生活環境の確保に向けた、環境配慮行動支援、ごみ処理の実施 【新規】 【要望内容】 ③ ごみステーション付近の環境保全のため、ごみ収集における市民満足度の向上を図る予算を確保すること。	③ <ul style="list-style-type: none"> ・市内約5,700か所あるごみステーションのうち、危険ステーションの改善を進める。地域住民が安心してごみ出しができるよう、ごみステーションの設置、改善にかかる原材料の支給を継続していく。 ・ごみ出しマナーの向上のほか、猫や鳥などによるごみの散乱を防止するため、分別収集の啓発看板及び防鳥ネットの支給を継続する。 (環境部 清掃業務課)	• ごみ収集事業事務費 防鳥ネット・分別収集啓発看板 (5百万円) ごみステーション整備用原材料 (4百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 総合相談体制の各地域への展開に係る整備費及び人件費の確保 【新規】</p> <p>【要望内容】 ① 福祉の総合相談窓口を市内各支所へ展開する際に、市民目線でわかりやすい窓口整備に係る費用を確保すること。また、相談窓口設置に関する市民への情報提供も行うこと。 </p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度は、新たに猿投支所内に窓口を開設する。その際に、施設内において窓口の場所がわかりやすくなるよう、案内看板の設置等を行う。 ・新たに総合相談窓口を設置する際には、広報とよた、市ホームページ、自治区回覧等により、市民への情報提供を行う。 <p style="text-align: right;">（福祉部 福祉総合相談課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・総合相談窓口運営事業費 (46百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 総合相談体制の各地域への展開に係る整備費及び人件費の確保 【新規】 【要望内容】 ② 市民の相談に直接対応する相談窓口のコミュニティソーシャルワーカーや社会福祉協議会、市職員等人材の確保及び質の向上を図ること。	② <ul style="list-style-type: none"> ・関係部局と協議の上、相談窓口の地域展開に必要となる市職員及び社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカーを確保する。 ・福祉総合相談課を中心とする福祉部のほか、子ども家庭課や社会福祉協議会など相談業務に関わる職員を集めた社会福祉事務所研修を引き続き開催する。また、社会福祉主事資格認定講習会や地域生活支援ワーカーリーダー養成インストラクター研修等に参加することにより、職員の質の向上を図る。 (福祉部 福祉総合相談課、総務部 人事課)	• 総合相談窓口運営事業費 (46百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 障がい者の日中活動場所と居住の場の確保及び介護者支援の充実 【継続】 【要望内容】 ① 親亡き後の居住の場としてのグループホームの整備を進めるための支援策を設け、予算を確保すること。特に重症心身障がい者等への配慮を行うこと。	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、グループホームの整備に対する補助制度の活用を促していく。 ・重症心身障がい者等をグループホームで受け入れていくには、常時、手厚い支援体制を確保する必要があるため、支援員の確保と医療的ケアのフォローアップ体制確保の2点を支援する補助制度を新たに設ける。 <p style="text-align: right;">(福祉部 障がい福祉課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者グループホーム等設置運営費補助金 (35百万円) ・グループホーム受入促進事業費補助金 (13百万円 新規)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 障がい者の日中活動場所と居住の場の確保及び介護者支援の充実 【継続】 【要望内容】 ② 平成32年の事業開始に向けた県営手呂住宅跡地での障がい者施設整備を着実に進めること。	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度は、造成の詳細設計を実施しており、平成30年度においては、造成工事を実施する。 <p style="text-align: right;">(福祉部 障がい福祉課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設活用整備費 (24百万円) <p>【参考事項】</p> <p>今後のスケジュール予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度 施設建設 ・平成32年度 事業開始

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 障がい者の日中活動場所と居住の場の確保及び介護者支援の充実 【継続】</p> <p>【要望内容】 ③ 医療的ケアが必要な障がい児・者の介護者が休息できる新しい支援策を設け、その予算を確保すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい児・者の在宅生活の持続に向けた支援を目的に、病院の空きベッドを活用した医療型短期入所やレスパイト事業を実施するための補助制度を新たに設けることで、家族や介護者の介護負担軽減を図っていく。 <p>(福祉部 障がい福祉課)</p>	<p>・家族介護者負担軽減事業費補助金 (10百万円 新規)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 専門職の確保と地域保健医療の充実 【新規】 【要望内容】 ① 保健師、獣医師等の専門職の着実な確保及び人材育成の推進を図ること。	① ・関係部局と協議の上、必要な専門職の募集人数の設定・確保を行い、配属先において、OJTを基本とした人材育成に努める。 (総務部 人事課、保健部 地域保健課)	・職員採用試験費 (9百万円) ・地域保健関係職員等研修費 (1百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 専門職の確保と地域保健医療の充実 【新規】 【要望内容】 ② 定期予防接種を確実に推進すること。また、任意予防接種の費用助成に対し、全国的な状況を踏まえ、効果的に推進していくこと。	② <ul style="list-style-type: none"> ・定期予防接種は、予防接種法に基づきA類疾病(子ども)・B類疾病（高齢者）あわせて14疾病の予防接種を実施している。 ・対象者には対象年齢到達前に接種券を送付し、医療機関で個別接種を行っている。また、未接種者には接種勧奨通知を行うなど、適切な時期での接種を促しており、引き続き確実に推進していく。 ・任意予防接種は、現在、口タ、おたふくかぜ、麻しん、風しん、高齢者用肺炎球菌について接種費用の助成を実施している。今後も全国的な状況を踏まえながら効果的に推進していく。 ・定期予防接種・任意予防接種とともに、母子健康手帳交付時、こども園での啓発、広報とよた・市ホームページ、医療機関でのポスター掲示など、各種機会を通じて周知を図っている。 <p style="text-align: right;">（保健部 感染症予防課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期予防接種費 (1,379百万円) ・任意予防接種費 (72百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 ラグビーワールドカップ 2019™開催に向けた外国人 観光客等へのおもてなし環 境の整備 【継続】 【要望内容】 ① 外国人観光客や来訪者の 増加を見据え、まちなかのサ イン施設等の整備に係る予 算を確保すること。	① ・都心環境計画の進捗に合わせて、都心のまちなかサイン施設の再整備 を計画しており、ラグビーワールドカップ2019™開催を見据え、 外国人を含めた多様な来街者に対応できるよう「都心サインガイドライン」に基づいたサイン施設のリニューアルに取り組んでいく。 (都市整備部 都市整備課)	・サイン施設再整備事業費 (68百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 ラグビーワールドカップ 2019™開催に向けた外国人 観光客等へのおもてなし環 境の整備 【継続】</p> <p>【要望内容】 ② 都心環境計画において、 KiTARAビルオープン後、ラ グビーワールドカップ 2019 ™開催と連携し、現銀行の跡 地を活用した賑わい空間の 整備を推進を図るための予 算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あそべるとよたプロジェクトなど、公共空間を活用したまちなかの賑 わい創出の取組を推進していく。 <p>(産業部 商業観光課)</p>	<p>・公共空間活用推進費（22百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 ラグビーワールドカップ 2019™開催に向けた外国人 観光客等へのおもてなし環境 の整備 【継続】</p> <p>【要望内容】 ③ 都心地区のおもてなしについて、庁内関係部局と連携を図り、総合的な環境整備の推進を図るための予算を確保すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェルカムセンターにおいて、来街者へのおもてなしとして、軽飲食の販売やまちなか情報発信を進めるとともに、将来のウェルカム（おもてなし）機能を備えた拠点の段階的な整備について、検討していく。 (産業部 商業観光課、都市整備部 都市整備課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェルカムセンター費（2百万円） ・豊田市駅東口駅前広場整備事業費（16百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 ラグビーワールドカップ 2019™開催に向けた外国人 観光客等へのおもてなし環 境の整備 【継続】</p> <p>【要望内容】 ④ 矢作川を生かしたにぎわいの創出に向けた取組みのための予算を確保すること。</p>	<p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都心及び中央公園と連携したにぎわい空間の創出を目指し、引き続き河川管理者である国土交通省や矢作川利用調整協議会と連携を密に図りながら、河川空間の利活用を進めていく。 <p style="text-align: center;">(都市整備部 公園課、建設部 河川課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・緑地整備費 (307百万円) [公園課] ・河川計画策定費 (85百万円) [河川課]

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 ラグビーワールドカップ 2019™開催に向けた外国人 観光客等へのおもてなし環 境の整備 【継続】 【要望内容】 ⑤ 安全で円滑な輸送・来訪 を実現するアクセス道路等 の早期整備を図るための予 算を確保すること。	<p>⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラグビーワールドカップ2019™開催に向けた関連道路整備につい ては、国において国道153号豊田北バイパスが、愛知県において(都) 豊田則定線(高橋)の4車線化、国道301号野見山拡幅が進められてい る。 ・豊田北バイパスについては、矢作川渡河部の平成31年度（2019 年度）の開通見通しが公表されており、豊田則定線の高橋架け替え、 国道301号野見山拡幅と合わせ、ラグビーワールドカップ 2019™開催時までに4車線化拡幅できるよう事業進捗を図ってい く。 ・市においては、(都)平戸橋土橋線、(都)梅坪堤線の拡幅整備の実施 や寺部地区画整理事業の推進を図り、人・ものが安全で円滑な移動を実 現する道路ネットワークの一層の強化を図っていく。 (建設部 建設企画課、街路課、都市整備部 市街地整備課) 	【参考事項】 国事業：国道153号豊田北バイバ ス 県事業：(都)豊田則定線(高橋) 県事業：国道301号 市事業： <ul style="list-style-type: none"> ・街路建設費 (681百万円) [街路課] ・寺部地区画整理事業負担金 (634百万円) ・寺部地区画整理事業繰出金 (659百万円) [市街地整備課]

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 安全で快適な市民生活を営むため幹線道路ネットワークの構築と公共交通の充実 【継続】 【要望内容】 ① 産業拠点の拡大や住宅開発など新たな市街地の誘導を促進するため、都市機能を高める幹線道路ネットワークを早期に構築するとともに、渋滞対策、事故対策など安全で快適な環境にやさしい道路環境の整備を推進し、併せてバス路線の充実を図るための予算を確保すること。	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活、産業を支える快適で質の高いまちの実現を目指し、物流ネットワークの機能強化、日常生活の移動の円滑化などに寄与する道路ネットワークの構築を図っていく。 ・中でも、都市の骨格を形成する幹線道路は、渋滞対策や事故削減に寄与するため、現在、外環状を担う豊田南バイパス、豊田北バイパスの早期整備に向け、国と連携し積極的に事業推進に努めている。また、内環状を担う（都）高橋細谷線は、市事業として事業促進に努めている。 ・放射道路等の幹線道路整備としては、県と連携して国道301号・国道419号・（都）豊田則定線の事業促進を図るとともに、（都）豊田刈谷線（本田西岡工区）や豊田北バイパスに接続する（都）浄水駅北通り線等の幹線道路の整備を図っていく。 <p style="text-align: center;">（建設部 建設企画課、幹線道路推進課、街路課、土木課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人の動きや土地利用の状況に応じた基幹バスのサービスを提供することにより、効率性と利便性を向上していく。 <p style="text-align: center;">（都市整備部 交通政策課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特定道路建設費 (2,831百万円) <ul style="list-style-type: none"> ：建設企画課 55百万円 ：街路課 2,776百万円 ・特定道路改良促進費 (512百万円) [幹線道路推進課] ・市道改良費 (1,072百万円) <ul style="list-style-type: none"> ：幹線道路推進課 340百万円 ：土木課 732百万円 ・街路建設費 (681百万円) [街路課] ・市道新設費 (436百万円) [土木課] ・公共交通利用促進費 (14百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 安全で快適な市民生活を営むため幹線道路ネットワークの構築と公共交通の充実 【継続】 【要望内容】 ② 新東名高速道路の豊田東JCT～浜松いなさJCTの開通に伴い、利便性の高い高速道路、幹線道路の有機的なネットワークの構築を図るためにさらなる道路整備の検討を行い、必要な予算を確保すること。	② <ul style="list-style-type: none"> ・豊田東JCTから浜松いなさJCT開通による約200kmのダブルネットワークにより、広域交通の定時性の確保や移動時間の短縮、ものづくり産業における物流コストの縮減が期待される中、既存高速道路ネットワークを有効に活用するため、東名高速道路の上郷SAにおいてスマートインターチェンジ設置事業を行っている。 ・また、平成29年7月には近隣市の刈谷ハイウェイオアシスにおけるスマートインターチェンジが事業化され、集中する交通の分散化に伴い周辺道路の交通状況の改善等が期待される中、今後も高速道路へのアクセス性向上のための道路等の整備を必要に応じて検討していく。 <p style="text-align: right;">（建設部 建設企画課、幹線道路推進課）</p>	• 高規格道路建設促進費 (152百万円) [幹線道路推進課]

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄三河線の高架化、 名鉄豊田市駅舎等の整備推進 【継続】 【要望内容】 ① 都心環境計画において、 豊田市の顔としての駅舎改修を推進するための予算を 確保すること。併せて耐震対策への配慮に係る予算も確 保すること。	① ・名鉄豊田市駅の駅舎改修については、現在、市と鉄道事業者との役割分担等の検討を進めており、引き続き、鉄道事業者が行う耐震工事に合わせ、都心環境計画における空間デザインとの整合が図られた駅舎改修に向け、協議調整を進めていく。 （都市整備部　都市整備課、交通政策課）	・豊田市駅整備事業費 （5百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄三河線の高架化、名鉄豊田市駅舎等の整備推進 【継続】 【要望内容】 ② 市内鉄道4路線の駅舎のバリアフリー化を推進し、中心市街地への市民の誘導を図る予算を確保すること。	② <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー新法の基本方針では、駅利用者が3,000人／日以上の場合にバリアフリー化の義務が発生するが、基準に達していない駅については、エレベーター等の設置は鉄道事業者の任意であり、経営状況などからも困難な状況となっている。地域の利用促進に係る取組状況を見つつ、鉄道事業者にエレベーター等設置の実現に向け働きかけていく。 <p style="text-align: right;">(都市整備部 交通政策課)</p>	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄三河線の高架化、名鉄豊田市駅舎等の整備推進 【継続】 【要望内容】 ③ 魅力あるまちづくりの実現に必要な名鉄三河線若林駅付近高架化事業の推進を図る予算を確保すること。	③ <ul style="list-style-type: none"> ・名鉄三河線若林駅付近の連続立体交差事業は、平成29年度から側道用地の取得に着手したほか、周辺施設の設計を進めている。また、鉄道設計に関する協定を名古屋鉄道(株)と締結し、仮線路や鉄道高架の詳細設計を進めている。 ・平成30年度も引き続き、事業推進に必要な設計や側道用地の取得を進めるとともに、鉄道用地の取得に着手し、事業推進を図っていく。 (建設部 街路課) 	・街路建設費（681百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 豊田市運動公園への交通の利便性の向上 【継続】 【要望内容】 ① 市内有数の運動施設である豊田市運動公園への交通の利便性を向上させ、利用者への負担軽減と利用の増加のため、名古屋鉄道の延伸とパークアンドライド用駐車場整備の推進を図る予算を確保すること。	① <ul style="list-style-type: none"> ・豊田市運動公園への交通利便性の向上については、新たな利用策や地域のまちづくり、利用者の確保、市の財政状況等を踏まえ、地域や名古屋鉄道(株)の理解と協力を得ながら、今後も継続して検討していく。 (都市整備部 交通政策課) 	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 地方創生に向けた道の駅等の拠点施設の整備促進 【継続】 【要望内容】 ① 地域の課題解決に向けた拠点施設設置に向けた、調査等の予算を確保すること。	① • 平成28、29年度に実施した地域活性化施設の導入に係る調査結果を基に、必要な取組を進めていく。 (産業部 商業観光課)	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 更なる定住促進策の立案実施と定住プロモーションの推進 【新規】 【要望内容】 ① 転出者のニーズにこたえる交通利便性と高い地域への住宅・宅地確保を促進するため、規制緩和や支援などを立案実施し、必要な予算を確保すること。	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(第3次) 豊田市住宅マスタープランにおいて、「便利に暮らせる駅周辺居住の推進」を基本方針に掲げ、駅周辺への宅地供給や拠点地域核への居住誘導を踏まえ、都市的高度利用につながる規制や支援などの立案を進めていく。 <p style="text-align: right;">(都市整備部 定住促進課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅マスタープラン推進費 (22百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 更なる定住促進策の立案実施と定住プロモーションの推進 【新規】 【要望内容】 ② 定住へのワンストップサービスにより横断的な相談・支援を展開し、豊田の住みよさを定住プロモーションにより市内外へ積極的に推進するための予算を確保すること。	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定住促進課において、宅地開発情報や補助制度などの情報発信を行っており、定住全般に関する相談を受けている。今後は、住まいに関する総合窓口であることの周知に努め、ワンストップサービスの更なる充実に取り組んでいく。 ・また、9月末に完成した定住促進PR動画「とよたで暮らソング」や、平成27年度より続けている「ファースト暮らすとよた」の冊子等を活用した定住促進PR活動を通じて、本市の魅力を知ってもらえるよう市内外への更なる情報発信を進めていく。 <p style="text-align: right;">(都市整備部 定住促進課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定住促進プロモーション費 (16百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 中核製材工場の稼働を契機とした林業の活性化推進 【新規】 【要望内容】 ① 中核製材工場の稼働を機に、地域材利用を活発化させる取組とその支援のための予算を確保すること。	① <ul style="list-style-type: none"> ・市民等に幅広く地域材の良さをPRするため、地域の木材関係事業者等で構成する「とよた地域材利用促進協議会」が主催する木育イベントや木のおもちゃコンテスト、とよた子育て総合支援センター「あいあい」の木質化リニューアル等を通して、地域資源である木材の普及促進を図る。 ・地域の木材産業事業者等の参画を得ながら、地域材利用ニーズをつなげるコーディネート組織の活動支援を拡充することで、中核製材工場と既存製材所等との連携を図り、ブランド化戦略による地域材の認知度向上や商品開発等を進め、林業・木材産業の活性化を推進する。 （産業部 森林課、子ども部 保育課） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域材利用拡大推進費 (13百万円) ・とよた子育て総合支援センター費 施設整備費 (100百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成30年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 中核製材工場の稼働を契機とした林業の活性化推進 【新規】 【要望内容】 ② 団地化等森林整備の基盤を整えるとともに林業従事者的人材確保育成など関係予算を確保すること。	② <ul style="list-style-type: none"> ・地域や森林組合と連携した地域森づくり会議による団地化や森林整備に従事する担い手、林業技術者の確保策を講じるとともに、新たに森林プランナー等専門的な人材育成について関係教育機関と連携して進めしていく。 (産業部 森林課)	<ul style="list-style-type: none"> ・森づくり推進組織育成費交付金 (24百万円) ・林業労働力対策[2事業] (22百万円) ・森づくり人材育成研修補助金 (1百万円 新規)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 着実な公園整備の 推進 【新規】 【要望内容】 ① 中央公園の都市計画決定を早期に推進するための 予算を確保すること。	① <ul style="list-style-type: none"> ・中央公園については、都心や矢作川と連携したにぎわいや魅力ある空間を創出するため、市民合意形成を図った上で区域案を取りまとめ、平成31年度（2019年度）の都市計画決定を目指していく。 （都市整備部 公園課、企画政策部 都市計画課） 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑地整備費（12百万円） [公園課] ・中央公園第二期整備計画調査費（2百万円） [都市計画課]

豊田市議会自民クラブ議員団「平成30年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業（平成30年度当初予算） その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 着実な公園整備の推進 【新規】 【要望内容】 ② 市内の都市公園等の着実な整備の推進を図るための予算を確保すること。	② <ul style="list-style-type: none"> ・快適な市民生活の環境確保に向けて、国庫補助金を活用しながら、引き続き公園整備を計画的に進めていく。 (都市整備部 公園課)	<ul style="list-style-type: none"> ・街区公園整備費（106百万円） ・近隣公園整備費（28百万円） ・地区公園整備費（4百万円）